

## 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策：02 安全・安心なまちづくり

<b>主管課長職・氏名</b>	防災防犯課長 引木光吉
<b>関係課長職・氏名</b>	

### 1. 基本施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 基本施策が4年間でめざす姿

近年、全国的に地球温暖化などの影響による大規模な自然災害が多く発生しています。岩手山を有する本市といたしましても、日頃から市民の防災に対する意識及び備えを促すことが求められています。また、本市で、安全・安心に暮らすためにも、防災防犯、交通安全などへの恒常的な取り組みが必要であり、この取り組みを市行政や関係機関の取り組みのみならず、人と人とのつながりによる災害に強いまちづくりを市民と共に目指すことで、地域との連携による犯罪と事故のないまちづくりを目指します。

#### (2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 自主防災組織訓練参加者数 単位 人	2,625	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	C	
			1,682	1,585	-	-	-	△43.8	
2	幸福 いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69	70	71	72	73	A	
			72.5	70.8	-	-	-	47.6	
	単位								

#### (3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 01020100 災害に強いまちづくりの推進 自主防災組織訓練参加者数 単位 人	2,625	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	C	
			1,682	1,585	-	-	-	△43.8	
2	幸福 01020100 災害に強いまちづくりの推進 いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69	70	71	72	73	A	
			72.5	70.8	-	-	-	47.6	
3	暮らし 01020200 交通事故の減少と犯罪防止の推進 交通事故発生件数 単位 件	108	107	106	105	104	103	A	
			113	71	-	-	-	740.0	
4	幸福 01020200 交通事故の減少と犯罪防止の推進 子どもが安全に通学できると感じる人の割合 単位 %	46.3	47	48	49	50	51	A	
			49.3	53.9	-	-	-	161.7	
	単位								

## 前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策：02 安全・安心なまちづくり

主管課長職・氏名	防災防犯課長 引木光吉
関係課長職・氏名	

## 2. 基本施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心な暮らしを支えるため、災害等有事に備え消防施設の維持・管理を実施するとともに、各種防災訓練を実施し、総合防災力の維持・強化を行いました。</li> <li>地域における防災意識の高揚と、災害対応を地域自らが行えるよう、自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めました。</li> <li>交通指導員による街頭指導、交通安全教育専門員による交通安全教室を実施しました。</li> <li>防犯交通安全意識の普及を目的に、防犯・交通安全活動用品等の配布を実施しました。</li> <li>市内交通事故発生件数について、目標値を達成し、死亡事故ゼロ（3年間）を継続しております。</li> </ul>	

## (2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主防災組織における防災訓練に多くの人が参加すること。</li> </ul> <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市総合防災訓練が台風10号災害により実施できませんでした。</li> <li>県や市の自主防災組織への研修会等を通じて防災意識の向上を図りました。</li> <li>市内交通事故件数が減少しました。</li> </ul>	

## 3. 基本施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

## (1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年台風10号による県内の水害を受けて、水害や土砂災害に対する関心が高まっています。</li> <li>より分かりやすい避難情報にするために、「避難準備情報」の名称が「避難準備・高齢者避難開始」に変更になりました。</li> <li>近年、高齢者を対象とした還付金詐欺等が増加しております。</li> </ul>	

## (2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<ul style="list-style-type: none"> <li>基本施策達成のため、引き続き同一内容の施策の実施が必須であるため、見直しの必要性はありません</li> </ul>	

## 4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き市自主防災組織連絡会議を柱とし、全自治会で防災訓練が実施されるよう訓練内容の提案・助言等により支援して参ります。</li> </ul> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練未実施の自治会に対する実施の呼び掛けなどの対応について</li> </ul>	

